

令和7年度 府立学校人権教育研修B 実施要項
(ジェンダー平等)

1 目的 男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育についての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について認識を深め、ジェンダー平等や性の多様性を理解するための具体的な取組みについて考える。

2 対象 府立学校教職員
※各校課程別に、2093、2103、2113、2123の研修より、1つ以上を選択すること
(但し、複数の研修を受講する場合は、それぞれ別に受講申し込みをすること)

3 日時等

| 回 | 日時 | 主題等 | 講師等 |
|---|---|--|--|
| 1 | オンデマンド開催 10月24日(金) ～ 11月13日(木) | ジェンダー平等教育や性の多様性の理解について 実践発表 学校現場におけるジェンダー平等を推進するために 〔講義・実践発表〕 | 大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教職員 宮崎公立大学 准教授 寺町 晋哉 |

4 会場 所属校等

5 担当室 人権教育研究室

令和7年度 府立学校人権教育研修B シラバス
(ジェンダー平等)

1 目的

男女共同参画社会の実現に向けて、大阪府におけるジェンダー平等教育についての現状と課題について理解するとともに、学校に求められる役割について認識を深め、ジェンダー平等や性の多様性を理解するための具体的な取組みについて考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

| OSAKA 教職 スタンダード | 共通の指標 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-------|---|---|----|---|---|-----|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | I | | | II | | | III | | | IV | | | V | | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 第4期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第3期 | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | ○ |
| 第2期 | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | ○ |
| 第1期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第0期 | | | | | | | | | | | | | | | |

3 研修の主題とねらい等

| 回 | 主題 | ねらい | 内容 | 準備物・事前課題 |
|---|----------------------------|---|--|----------|
| 1 | ジェンダー平等教育や性の多様性の理解について | 社会の現状を踏まえ、ジェンダー平等教育や性の多様性を理解するための取組みの重要性について認識を深める。 | 講義を通して、ジェンダー平等教育や性の多様性の理解に関する現状と課題について理解を深め、自校の取組みを振り返る。 | |
| | ジェンダー平等教育や性の多様性の理解の取組みについて | ジェンダー平等の実現や性の多様性の尊重に向け、学校でできることについて考える。 | 実践発表を通して、すべての児童生徒がジェンダー平等や性の多様性について、自分事として考えるための取組みについて学ぶ。 | |
| | 学校現場におけるジェンダー平等教育について | 男女共同参画に関わる課題を理解するとともに、ジェンダー平等をめざした学校づくりについて考える。 | 講義を通して、学校におけるジェンダー平等教育についての理解を深め、男女共同参画を推進する学校づくりの具体的な取組みについて学ぶ。 | |